

（ほう）こん

題字・清水英夫

GALAC・2月号・付録
2012年2月6日発行（毎月1回6日発行）
昭和43年3月8日第三種郵便物許可

〒160-0022
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F

NPO法人放送批評懇談会

TEL (03) 5379-5521 / FAX (03) 5379-5510

ホームページ <http://www.houkon.jp/>

Eメール kondankai@houkon.jp

編集・橋本 隆

放懇シンポジウム プログラムの骨子が固まる

— 12月理事会報告 —

2011年12月21日、12月理事会を開催した。

1 委員会活動報告

◇出版編集委員会 飯田副編集長

・2012年2月号は年末進行のため、編集作業はすべて終了。

・3月号の表紙は向井理さん、ザ・パワースンが杉田成道さん。

特集は「朝8時に夢中！」（仮題）。朝8時からの各局番組について取材して論じる。とくに朝番組の殻を破ったと評判のNHK「あさいチ」に迫る。また、マイベストTV賞のWeb会員に「朝の視聴習慣」のアンケートを実施する。

・3月号から、香取淳子さんに中国のアニメ戦略を考察してもらう短期集中連載（全3回）を開始する。・4月号は「地域を創るメディア」（仮題）という、地方局にスポット

から投票を開始する。

2 その他

①入会の件 中島事務局長

維持会員 熊本放送様

②2012年1月上旬（1～3月）の行事の件 中島事務局長

・来期は役員改選の期に当たる。スケジュールとしては、来年1月の理事会で選挙管理委員会を選出（定款細則第3条参照）し、2月に選挙管理委員会を発足し、選挙の態勢を整える。3月初旬に選挙を行い、3月下旬に開票。

・志賀信夫賞の選出は、3月には選考を終えるというスケジュール。選考は常務理事会が行う。正会員による推薦を実施する場合は、2月に推薦の受付を行う。

・2月28日の放懇シンポジウムに向けて、年明けから開催準備の作業を行う。

◇次回理事会

2012年1月25日（水）

2012年2月21日（火）

【出席】音好宏、橋本隆、桜井聖子、五井千鶴子、碓井広義、滝野俊一、飯田みか、川喜田尚、河野尚行、嶋田親一、稗田政憲、中島好登

を当てる企画を特集する。これには、応募数が減ったギャラクシー賞報道活動部門を応援するという意味合いもある。

◇選挙事業委員会 橋本専務理事

急遽欠席となった小田桐選奨事業委員長から「11月に行ったギャラクシー賞検討小委員会の議事録と私案などを、来年1月に開催する委員会の前にお送りするので、よろしく願います」という言

づてがあった。

〈テレビ委員会〉川喜田副委員長

・11月29日に2011年11月度の月評会を開催した。12月度の月評会

は来年1月5日に開催する。

〈ラジオ委員会〉桜井委員長

・毎月の定例会は、来週12月26日に開催し、今年1年のラジオを振り返りつつ、通常の合評会を開催

☆ギャラクシー賞 マイベストTV賞☆

2011年12月度の投票も始まります！

年明けに、ギャラクシー賞マイベストTV賞2011年12月度作品の投票を開始します。正会員の皆さまには、メール、ファクスで改めてお知らせします。

正会員の皆さまのご参加をお待ちしています！

マイベストTV賞 携帯サイト、
オープン中！
投票はこちらからもできます
<http://www.houkon.jp/m>



会議記録

12月
6日
15日
21日
26日
（選奨）CM定例会
出版編集委員会
理事会
（選奨）ラジオ定例会

する予定。

〈CM委員会〉五井委員長

・12月6日に今年最後の定例会を行い、今年のCMについて総括した。いま話題になっているJR九州「九州新幹線全線開業」やソフトバンク「白戸家」といったCMが第48回ギャラクシー賞で選ばれている。また第49回上期でも震災関連のいいCMを選ぶことができ、よかったと思っている。

〈報道活動委員会〉碓井委員長

・上期の応募が少なかったことの打開策として、各委員の「声かけ運動」をやっていく。先ほど「GALAC」4月号で報道活動を応援してくれるという企画があったが、その助けも借りて、下期の応募を増やしていきたい。

◇企画事業委員会 中島事務局長

・2月28日に開催される「放送批評懇談会シンポジウム2012」の基調講演は増田寛也氏に決定したのは前回報告したが、あとは2本のデイスカッションを企画している。ひとつが「ポスト3・11の放送ジャーナリズム」。もうひとつが「ポスト7・24放送局のメデイ